

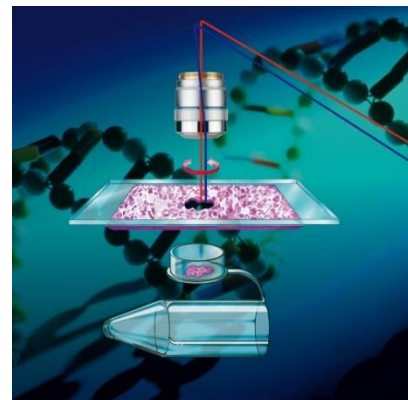
第11回

学術支援センター(ADRES)

病態機能解析セミナーの御案内

レーザーマイクロダイセクション技術セミナー

—狙った細胞、核心への近道—



日時：技術紹介セミナー ⇒ **予約不要**

平成28年6月22日(水) 17:30~18:30

ハンズオントレーニング ⇒ **予約締切 6月29(水)**

平成28年7月6日(水) 1回目 10:00~12:00 2回目 14:00~16:00

平成28年7月7日(木) 3回目 10:00~12:00 4回目 14:00~16:00

*ハンズオントレーニングは計4回開催し、予約制とします。参加希望者は担当者に希望時間をご連絡下さい。各回の人数制限を5名までとしますので、希望者多数の場合はご希望に添えないことがあります。

場所：ADRES 病態機能解析部門 1階 多目的ルーム

担当者：堀田 内線5179 horita.miho.kx@ehime-u.ac.jp

講師：株式会社ライカマイクロシステムズ

西山 隆太郎 氏 (技術セミナー担当)

柴田 加苗 氏 (ハンズオントレーニング担当)

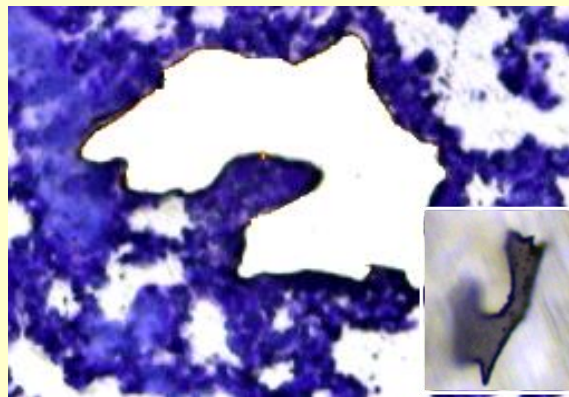
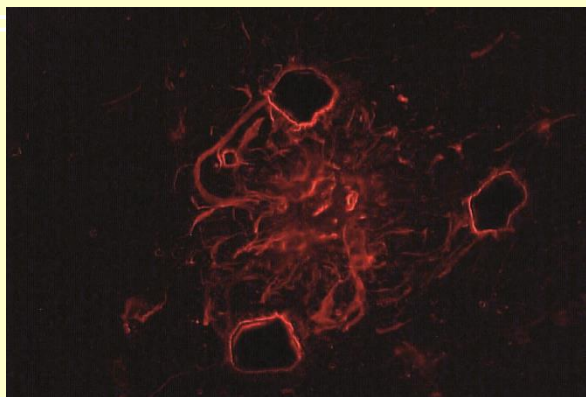


LMD7000

内容

レーザーマイクロダイセクション(LMD)とは、顕微鏡下で個々の細胞や組織を観察し、レーザーを用いて周囲から切り離すことで必要な部位のみを回収する装置です。コンタミの無いサンプルからDNA、RNA、タンパク質を抽出し、より精度の高い実験結果を得ることができます。LMD専用光学系によりレーザーが飛躍的に進化し、凍結切片やパラフィン切片はもちろん、骨などの硬組織、培養細胞、蛍光標本といった様々な標本から、単一細胞や細胞グループを迅速かつ高精度にコンタミレーションなく単離、回収することが可能となり、実験の幅が広がりました。**本セミナーでは、ADRESに設置予定のLMD7000の歴史や原理、実験応用例と併せ、実機によるハンズオントレーニングを開催します。**奮ってご参加ください。

01



本セミナー担当者の連絡先

:学術支援センター 技術職員 堀田 内線: 5179

清井 内線: 5456

病態機能解析セミナーに関する問合せ先:学術支援センター 専任教員 亀田 内線: 5459 PHS: 9855